

3 6月の各種会議等

(1) 実施計画策定委員会

第7回・・・6月26日(水) 15:30～、東庁舎会議室

① 第6回実施計画策定委員会報告

② 部会報告及び質疑

ア 校名・校歌・校章・制服等検討部会

- ・第4回制服・ジャージ等選定作業部会(5/29)について
制服の基本仕様について、制服選定業務の手順及びスケジュール
- ・第7回校名・校章・校歌・制服等検討部会(6/13)について
一貫教育校の総称公募結果と選考方法、着用学年とタイプ等

イ カリキュラム等検討部会

- ・第8回カリキュラム等検討部会報告
平成25年度の取り組みについて、各課題と担当
- ・経営検討作業部会(4/24、5/13、6/10)
- ・運営組織作業部会(5/15、6/19)

ウ 施設設備等検討部会

- ・第10回施設設備等検討部会(4/23)について
- ・第11回施設設備等検討部会(6/20)について
図書館のレイアウトは、学習スペースが多いBプランでいきたい。

③ 制服選定業務実施要項の検討

- ・初期費用の項目を削除、120cmの小学生用の制服もプレゼンに加える、などの修正がなされ、承認、決定された。

④ 着用学年について

- ・プレゼンの前に保護者に説明する機会を設けていく。
- ・制服プレゼンは小学校1年生用からのもので実施し、実際の着用学年は、プレゼン後決定する。

<校名・校章・校歌・制服等検討部会>

(2) 校名・校章・校歌・制服等検討部会

第7回・・・6月13日(木) 15:00～、上下水道庁舎研修室

① 萩野地区小中一貫教育校【総称】の公募結果と選考方法について

応募総数262件、候補名数135件。選考方法は、検討部会においてアンケートを実施し3候補名に絞り、その中から実施計画策定委員会において1つに決定してもらう

② 制服着用学年及び制服のタイプについて

作業部会においては、5年生から着用という意見がほとんどであったが、検

討部会においては、1年生から着用という意見も若干あった。理想としては、1年生から全員が制服を着用し開校式をしたいが、現実的には、保護者の負担などを考えれば5年生からというのが本音のようであった。この2案を検討部会の案とし実施計画策定委員会において決定してもらう。

制服のタイプについては作業部会の原案どおり男女ともにブレザータイプで確認した

- ③ 制服選定業務実施要領及び制服サンプルの提出依頼について、作業部会の原案について協議し、概ね原案どおりの内容で確認した。

(3) 制服・ジャージ等選定作業部会

第5回・・・6月27日(木) 15:30～、東庁舎会議室

- ① 第4回作業部会報告
- ② ジャージ等選定業務実施要項の確認について
 - ・カバン、シューズはプレゼンを実施しない。
 - ・ジャージのデザインは小1から中3まで同一デザインとする。
 - ・上着はかぶりタイプのブルゾン型、パンツはセミストレートタイプとする。
 - ・色は、紺又はブルー系とする。
 - ・プレゼン依頼業者は、北部4校に納入実績ある者を含め4社とする。
カンコー、トンボ、児島株式会社、クラロン
- ③ カバンの検討(基本仕様)について
 - ・小学生用カバンの採用については、ランドセルとの関連で、未定。
 - ・見本依頼業者は、萩野中に納入実績ある者を含め2社とする。
山形オザキ(キタダ)、株式会社マルヨシ山形営業所(マルヨシ)
- ④ シューズの基本仕様について
 - ・内履きは小学生用、中学生用の両方を指定する。
 - ・小学生用内履きは、下学年はひものない、上学年はひも付きタイプとし、切替の学年は特に指定しない(現行の泉田小の例に倣う)
 - ・外履きは中学生用のみ指定する。(小学生用は指定しない)
 - ・見本依頼業者は、北部4校に納入実績ある者を含め2社とする。
 - 山形オザキ(下学年用⇒ラッキーベル、上学年用⇒アシックス)
 - 株式会社マジェス山形(山形教育シューズ)

(4) プレゼンテーション業者説明会

・・・6月28日(金) 10:00～、東庁舎会議室

- ① 参加業者 カンコー学生服、スクールタイガー、トンボ学生服、富士ヨット学生服の4社
- ② 萩野地区小中一貫教育校(仮称)の制服等選定業務実施要項について選定方法、参加業者資格、プレゼンについて

制服基本仕様（男女ともブレザータイプ、色は自由、象徴性、素材の良質さ
服地は毛30%以上など）

- ③ 質疑応答（特になし）
- ④ プレゼンテーション順番決め

<施設設備等検討部会>

（５）施設設備等検討部会

第11回・・・6月20日（木） 15：30～、本庁舎 第1・2会議室

① 学校施設設備の検討

・図書館レイアウトについて

図書館全体を見渡すことができ、掌握しやすいレイアウト。学習機能、読書機能の2つがある。施設設備部会としては、このプランB（テーブル・椅子を多く配置し、学習の場所として活用できる空間）の方向で意見が一致した。

・グラウンド外構及び泉田小跡地利用設備の検討

・メモリアルコーナー、植栽

→メモリアルコーナーの機能ア）北部4校の歴史、イ）現在の活躍、ウ）奥山先生の作品、この3つの機能を持たせるのは不可能

→植栽については、グラウンド西側の杉林が危険である。将来的にはアプローチ部分になる。伐採等を検討しなければならない。

（６）教材備品等移管作業部会

第4回・・・6月21日（金） 14：00～、泉田小 図書室

① 蔵書除籍の基準について

・備品移管にかかる整理方針（図書）

② 同冊本の処理について

③ 高額図書の取り扱いについて

図鑑など、基準にこだわらず、一貫校に移管する。

<その他>

（７）萩野中学校区小中一貫教育推進協議会

第9回・・・6月19日（水） 18：30～、萩野地区公民館

① 実施計画策定経過について

② 各検討部会から

ア 校名・校章・校歌・制服等検討部会

一貫教育校総称公募結果について

萩野学園、桜学園、ひばり学園の候補が多かった。

イ カリキュラム等検討部会

ウ 施設設備等検討部会

③ 質疑

- 一貫校の冷房設備の予定について
→現在のところ、特別教室を中心に考えており、教室への配備は考慮していない。
- 工事が完了するまでのグラウンドについて
→平成26年度の中学校は、グラウンドが使えないので、泉田小と調整していく。
部活動は、他の施設も利用していく。
- 校舎工事が始まる前に、地区民に説明をして欲しい。他